



鈴木孝寿 議員

## 観光協会への補助事業 公平性を保つためには拡大を

### 町長 拡大せず既存の各種事業で 支援する

**問** 町が事業者へ工事費用を100%負担する事業及び委託契約として人件費相当分を観光協会を経由して3年間継続する事業の総額が1500万円に上る。

町内の農業や商工業の事業者への振興策と比べると過度な優遇措置と思われる。

より公平性を保つために交流人口の増加を目指す事業者へ本政策の拡大を求めたいと思うが、その考えを伺う。

**町長** 台風災害に おいて事業者が休業となった大きな

要因である排水処理について町が補助を行った。観光協会が行っている観光案内と物販業務の機能を清水公園内に設け、災害前の集客力や情報発信力の再現を目指す委託事業は継続する。

清水公園を拠点とすることで交流人口の増加を目指し、既存の飲食店や物販店への誘客を目指している。

商工業者へは現在町で行っている各種事業により今後も支援を行う。



観光拠点となる清水公園の池は、池の下を通っている水道石綿管の更新工事と合わせて、2020年度以降に再整備される予定

## 結婚・少子化対策事業の 今後の進め方は

### 町長 各種事業に参加しやすい 環境づくりを行う

**問** 各種調査における結婚の障害は、結婚資金の問題が男女とも最上位にあることから、入口となる出会いも大切であるが、結婚生活に対して国がすすめる結婚新生活支援事業を行うことが重要で、入口事業だけが

でなく結婚をするための出口事業も併せて行わなければ、結婚・少子化対策は不十分と考える。

また、事業形態の一部において職員の勤務状況が法令に抵触する恐れがあるのでは正すべきと考えられるかがか。

**町長** 入口である 出会いを創出することが重要と捉えて事業の推進にあたっている。まずは、各種事業に参加しやすい環境づくりを行い、効果が出るには時間がかかる事業であるが、新年度も引き続き庁内ワーキングチームと町民出会いサポーターの力を借りながらこれらの事業に取り組みたい。

職員の勤務については、法令に抵触しないよう十分注意する。

## 立地適正化計画の策定は

### 町長 必要に応じて策定を考える

**問** 管内のほぼすべての町村においてマスタープランが作成されているが、本町はまだ作成されていない。より高度な立地適正化計画はマスタープランがなければ作ることができない。まちづくりに必要な計画なくして何を基準にまちづくりを行うのか。

**町長** 都市計画補助事業の終了により未策定となっている都市計画マスタープランであるが、今後必要に応じて策定を考えていきたい。

また、公共施設等の建築に際しては町有地の未利用地を有効活用していく。



中河つる子 議員

## 高齢者が住み慣れた地域で 安心して生活できる施策を

### 町長 各種制度を通じて高齢者の生活支援に取り組み

**問** 本町も高齢化が進み、高齢者は一日でも長く元気に、自分のことは自分でできる生活を目標して日々努力している。そのような努力をしてもいつかは元気でいられなくなり体が思うように動かせなくなる。そうなったときにどのよう暮らししていくかは皆さんの大きな心配事である。

第5期清水町総合計画の「高齢者の暮らしと社会参画」の現況と課題に「高齢者が互いに支え合うとともに、地域ぐるみでその生活を守る体制をつくる必要がある」とあり、基本目標として「住み慣れた地域で安心して生活できる高齢者福祉サービス」の提供を目指す。

とあるが、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活していくための本町の具体的な施策の構想について伺う。

**町長** 高齢者の日常生活を支えるため、給食サービスや移送サービス、除雪サービスなどの在宅福祉サービスを提供している。

このほかにも高齢者タクシー乗車券の助成や見守り安心事業、緊急通報機器設置事業などにより、日常的な移動手段の確保や安否確認、急病等の緊急時の対応を行っており、このような制度を通じて、今後においても高齢者の生活支援に取り組んでいく。

**問** 本町にも高齢者が安心して住むことのできる家（空き家の利用も含む）、例えば高齢者下宿やケアハウスのようなものがあつたら、老人ホームや介護施設に入るまでの間、住み慣れた地域に住むことができると考える。本町のそうした施設の設置に向けた取組状況を伺う。

の高齢者福祉計画、介護保険事業計画の策定の際に行うアンケート調査によりニーズを把握し、必要があれば計画に盛り込んでいくなどの対応をしていく。

## 町長

他町村において単身者、あるいは夫婦を対象とした高齢者向け賃貸住宅などの整備が進められていることは承知している。今後は本町においても高齢の単身者世帯や夫婦世帯が増加することが予測されることから、次期



身近な場所で気軽に集まり、楽しく交流する「高齢者サロン」での活動は、近隣の助け合いや支え合いを育み、元気に暮らすきっかけに

一般質問はインターネットによる生中継のほか、録画中継も配信しています。議会のホームページからお進みください。

北海道清水町議会

検索

クリック